

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立額小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	17.0	38.0	35.0	10.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	66.0	24.0	10.0	0.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	21.0	48.0	25.0	6.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	38.5	38.5	15.0	8.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	18.0	31.0	34.0	17.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	14.0	41.0	28.0	17.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	86.5	8.5	4.0	1.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	85.0	13.0	1.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	69.0	18.0	7.0	6.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	39.0	27.0	21.0	13.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・英語の勉強は大切だと感じている児童は9割いるが、英語の勉強が好きな児童とそうでない児童の2極化が進んでいる。英語が楽しい、通じたと思えるように、授業のゴール設定や教材の工夫、外国の方との交流を増やすようにし、授業改善を図っていく。
- ・4技能を意識しながらも、「聞く」「話す」力を付け、自信をもてるようにしていくために、段階的に英語を聞かせたり、ICT等を活用してやり取りや発表を繰り返し行ったりしていく。また、外国の方との交流を計画的に取り入れ、児童が学んだ英語表現の活用場面を設定し、身に付いた力を実感できるようにしていく。

③学校関係者評価

- ・英語は大切とは理解しているものの、学校以外で習っているかいらないかで、理解に差があるように思われる。恥ずかしさもあるようなので、もっと外国の方との交流が増え、聞く力や話す力が備わってくれたらと思う。
- ・「聞く」「話す」の技能については、日常生活の中で英語にどれだけ接するのかの度合いもあるかと思う。また、英語が好きになるよう、先生方には工夫しながら、今後ともご指導をお願いしたい。
- ・児童の英語の必要性、重要性が高いことに関心と驚きを持った。今後とも子供たちが興味と楽しさをおぼえる授業内容にしていきたい。
- ・英語の好き、嫌いは半々ぐらいでよいのではないかな。無理せず、まずは楽しく！小学生は簡単な日常会話程度でいいのではないかな。やはり第1は日本語力（読解力）をつけることが大切だと思う。国語が強ければ将来英語も強くなる。
- ・「書く」「読む」も大切だが、コミュニケーション力が大切。英語を学ぶことで、どんなうれしいことがあるか、英語を話してコミュニケーションをとることで、どんな楽しいことがあるか体感することが大切であろう。